修士学位論文申請書類記入上の注意

【学位論文審査願】

・学位の種類（修士（　　））は、下記の中から、**必ず主指導教員に確認の上、記入すること。**特に比較文化研究科の場合は、種類が多岐に亘るので、自分だけで判断しないこと。

比較文化研究科：修士（文学、社会学、保健福祉学、法学、政治学、経済学、学術）

心理学研究科：修士（臨床心理学、心理学）

ビジネス研究科：修士（商学、経営学）

・「参考論文」とは、参考にした文献ではなく、主論文の他に「参考として作成した論文」のことです。主論文の他に論文を作成してない場合は、「０」としておくこと。

・「単位修得（取得）証明書」は、前期博士（修士）課程の院生は、教務課で準備するので、添付不要（料金も不要）。

【論文目録・論文要旨・履歴書】

・学位番号（修第　　号）は、教務課にて記入するので「記入しない」こと。

＊「学位論文審査願」及び「履歴書」の氏名欄の横には、忘れずに本人の印鑑を押印すること。

【履歴書】

・以下の日付は、論文を提出する日付と合わせてください。
学歴の「同研究科２年次在学中の日付」と「氏名欄の上の日付」

・ 研究歴については、現在、在籍している本大学院研究科での研究だけであれば記入不要です。（本大学院研究科以外の研究歴があれば記入してください。）

【論文形式について】

論文については、下記のように、「ファイル本体の表紙・背表紙」と「論文本体の表紙（中表紙）」のそれぞれに表題・学籍番号・氏名を記載しておくこと。

ファイルは、審査から製本するまでの仮保存用として使用し、審査完了後は、教務課でファイルをはずして、論文本体のみを取り出して製本するので、論文本体にも必ず表紙（中表紙）をつけておくこと。

（例）

ファイル本体の表紙・背表紙

（背表紙）

表題

学籍番号・氏名

（表紙）

令和６年度
大学院比較文化研究科
修士論文

表　　題

主指導教員　〇〇〇〇
副指導教員　〇〇〇〇
学籍番号〇〇〇〇
氏　　名〇〇〇〇

令和７年１月

（注）心理学研究科　臨床心理学専攻は令和６年 11 月

（注）ビジネス研究科は、副指導教員を置いていないので、表紙には主指導教員名のみ記入。

（注）心理学研究科で、副指導教員がいない場合は、表紙には主指導教員名のみ記入。

論文本体の表紙（中表紙）

令和６年度
大学院比較文化研究科
修士論文

表　　題

主指導教員　〇〇〇〇
副指導教員　〇〇〇〇
学籍番号〇〇〇〇
氏　　名〇〇〇〇

令和７年１月

（注）心理学研究科　臨床心理学専攻は令和６年 11 月

論文本体の表紙（中表紙）の裏

本論文の複写は、次のことを条件に認めます。
・営利目的に利用しないこと。
・論文、著書等で本論文の内容を引用する場合は、必ず「本論文から引用したこと」を明記すること。